TRANSFORM

2015. 7. 9
第 7 号
神港学園神港高等学校
平成27年度 教育目標
夢 の 実 現

文化祭

第63回文化祭が「進取果敢～Challenge～」のテーマのもと開催されました。

今回より大きく様変わりし、大盛況の文化祭となりました。

その変化したところとは、まず開催時期が10月から6月に、3年生の本格的な参加、ブラスバンド部のファンファーレで始まるオープニングと、そして多くの舞台発表があったことが特徴的なことでした。

体育館のプログラムは、1年生の合唱コンクールでスタートしました。

課題曲は校歌で、入学直後のファーストキャンプから練習をしてきました。そして、優勝は1年7組で、自由曲はアナと雪の女王から「とびら開けて」でした。

多い目に準備した客席も足らず、立ち見の人が出るほどでした。

その他、舞台発表は、ブラスバンド部の演奏と、空手道部の演武が行われ、今までになかった舞台発表も大盛況でした。

2年生の展示部門では、舞台後ろのバルーンアートや、これから行くシンガポール・マレーシアを特集した発表、校門を飾る看板などが発表されました。

模擬店部門では、13店舗と昨年に比べて多く出店が許可されました。好評の店が多く、行列ができる店が続出し、早々に完売閉店の店が出ていました。

育友会からは、恒例となった絶品の焼肉丼の「おふくろ庵」、そして全国B－1グルメグランプリの上位常連である明石焼き広め隊のとろとろの明石焼き、生徒会と職員での青空市が出店されました。

同窓会（金星会）からは、本校の歴史紹介と卒業生の坂上画伯の作品展示とご本人との交流会が催されました。

その他、ビームライフルの射撃体験が行われ、早速射撃同好会が創設される運びになりました。

同様に生け花の体験会も行われ、初心者とも思われない素晴らしい作品に、来客も驚かれるほどでした。後日、華道同好会も発足することになりました。

ちょっと一言　外国にはない日本の素晴らしさは、たくさんあります。まず鉄道の時間の正確さ。鉄道のダイヤは、分刻みで表示されています。外国で分単位の正確さで電車が発着するところは、ほとんどありません。日本の電車は、分単位で発着しているのではなく、実は、なんと“秒”単位で運行されています。運転席に置かれている運行表には、秒まで書かれています。時間を守れる国民性を我々は誇り、自分も実践したいものです。